

短期大学部 初等教育科 (小二種・幼二種を取得する場合)

科目/学期		1年前期	単位	1年後期	単位	2年前期	単位	2年後期	単位	合計単位
教養科目		基礎演習	1	数理・データサイエンス入門	2	進路指導Ⅱ	1			18
		進路指導Ⅰ(通年)	1	スポーツと健康	2					
		地域フィールドワーク演習(2年通年)	2							
		心理学	2							
		法学(日本国憲法)	2							
		情報リテラシー	2							
		体育実技Ⅰ	1							
外国語科目	英語コミュニケーションⅠ	1	英語コミュニケーションⅡ	1						
専門科目		国語	2	算数	2	体育	2	生活	2	51
		図画工作	2	音楽	2	器楽Ⅲ	1	社会	2	
		教職概論	2	教育原理	2	保育内容総論	1	理科	2	
		特別支援教育論	2	発達心理学	2	教育方法論	2	家庭	2	
		器楽Ⅰ	1	器楽Ⅱ	1	道徳教育指導法	1	外国語(英語)	2	
		教育課程論	2	観察実習	1	総合的な学習の時間および特別活動指導法	2	教育相談	2	
		教育実習指導(2年通年)	1			国語科指導法	2	生徒指導論	2	
						算数科指導法	2	保育・教職実践演習(幼・小)	2	
						生活科指導法	2	教育実習	3	
						社会科指導法	2			
						理科指導法	2			
						家庭科指導法	2			
						音楽科指導法	2			
				図画工作科指導法	2					
				体育科指導法	2					
				外国語科指導法	2					
卒業要件合計										62
幼二種免を取得する場合	専門科目	保育内容Ⅰ	2			保育内容総論	1	子どもの理解と支援の方法	2	13
		保育内容Ⅱ	2							
		保育内容Ⅲ	2							
		保育内容Ⅳ	2							
		保育内容Ⅴ	2							
免許要件を含めた合計										
主要科目1	科目名	国語(書写を含む)		教育原理		保育内容総論		保育・教職実践演習(幼・小)		
	特徴	国語科の授業は楽しいものであることを、具体的な教材と結びつけながら学ぶ。		教育改革をはじめとする現在の教育課題についての考察を深める。		全体的な計画を示す教育課程とそれを具体化した指導計画について学ぶ。		将来保育士・幼稚園教諭・小学校教諭になるうえで自己課題を自覚し、不足する知識や技能を総合的に補う。		
	目的	国語科の目標や内容だけでなく、教材研究や指導方法等の基本を学ぶことを目的とする。		教育に関する基本的理念や理論・方法を体系的に理解することを目的とする。		保育内容を実践に即して総合的にとらえる視点をもてるようにすることを目的とする。		自己課題の自覚と知識技能の定着が保育士・教諭としての生活を遠隔にスタートできることを目的とする		
主要科目2	科目名	特別支援教育論		発達心理学		算数科指導法		教育実習		
	特徴	障がいのある子どもが学習や活動に実感・達成感を持ちながら学ぶための適切な支援を学ぶ。		乳児期、幼児期、児童期、青年期、成人期、老年期におけるさまざまな心理的事象を学ぶ。		算数科に各学年の指導内容に即して具体的な・実践的に学習する。		大学で学んだ一般教養、専門教養、教職教養などを基盤として、学校教育の実際を教育現場で経験する。		
	目的	障がいのある子どもの生活上の困難を理解し、個別の教育ニーズに対し組織として対応していくための知識や方法を考察することを目的とする。		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を理解することを目的とする。		子どもが主体的に学習を進められる指導計画や教材開発などを目的とする。		小学校で3週間の実習体験をし、授業で学んだ事を深めることを目的とする。		

短期大学部 初等教育科 (幼二種・保育士資格を取得する場合)

科目/学期		1年前期	単位	1年後期	単位	2年前期	単位	2年後期	単位	合計単位
教養科目		基礎演習	1	数理・データサイエンス入門	2	進路指導Ⅱ	1			18
		進路指導Ⅰ(通年)	1	スポーツと健康	2					
		地域フィールドワーク演習(2年通年)	2							
		心理学	2							
		法学(日本国憲法)	2							
		情報リテラシー	2							
		体育実技Ⅰ	1							
	外国語科目	英語コミュニケーションⅠ	1	英語コミュニケーションⅡ	1					
専門科目		保育内容Ⅰ	2	国語(書写を含む)	2	体育	2	生活	2	45
		保育内容Ⅱ	2	算数	2	保育内容総論	1	教育方法論	2	
		保育内容Ⅲ	2	音楽	2			子ども理解と支援の方法	1	
		保育内容Ⅳ	2	図画工作	2			教育相談	2	
		保育内容Ⅴ	2	教育原理	2			保育・教職実践演習(幼・小)	2	
		教職概論	2	発達心理学	2			教育実習	3	
		特別支援教育論	2	教育課程論	2					
		教育実習指導	1	観察実習	1					
卒業要件合計										62
保育士資格を取得する場合	専門科目	社会福祉	2	子ども家庭福祉	2	社会的養護Ⅰ	2	保育原理	2	44
		乳児保育Ⅰ	2	子どもの保健	2	子ども家庭支援の心理学	2	子ども家庭支援論	2	
		保育実習指導Ⅰ(保育所)	1	幼児と健康	1	子どもの食と栄養Ⅰ	1	子どもの食と栄養Ⅱ	1	
		保育実習指導Ⅰ(施設)	1	幼児と人間関係	1	障害児保育Ⅰ	1	子どもの健康と安全	1	
		器楽Ⅰ	1	幼児と環境	1	子育て支援	1	障害児保育Ⅱ	1	
				幼児と言葉	1	保育実習Ⅰ(施設)	2	社会的養護Ⅱ	1	
				幼児と表現	1	器楽Ⅲ	1	保育実習指導Ⅲ	1	
				乳児保育Ⅱ	1	保育実習Ⅱ	2			
				保育実習Ⅰ(保育所)	2	保育実習Ⅲ	2			
				器楽Ⅱ	1	保育実習指導Ⅱ	1			
免許・資格要件を含めた合計										
主要科目1	科目名	社会福祉	教育原理	保育内容総論	保育原理					
	特徴	日常生活における諸問題が複雑化する現代において、社会福祉と一般社会との関わりを学ぶ。	教育改革をはじめとする現在の教育課題についての考察を深める。	保育の全体的な計画を示す教育課程とそれを具体化した指導計画について学ぶ。	保育の類型と歴史について学びながら、現代における様々な保育問題について学ぶ。					
主要科目2	科目名	保育内容Ⅲ	発達心理学	障害児保育Ⅰ	教育実習					
	特徴	幼児が主体的に環境にかかわって遊ぶなかで何が育っていくかなどについて具体的に学ぶ。	乳児期、幼児期、児童期、青年期、成人期、老年期におけるさまざまな心理的事象を学ぶ。	さまざまな障害についての理解を促し、個別的な保育上の留意点について学習する。	大学で学んだ一般教養、専門教養、教職教養などを基盤として、幼稚園の実践を教育現場で経験する。					
主要科目2	科目名	保育内容Ⅲ	発達心理学	障害児保育Ⅰ	教育実習					
	特徴	幼児にとって望ましい環境とは何かなどについて理解することを目的とする。	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を理解することを目的とする。	障害児保育現場における諸動作・食事・排泄などについて学ぶことを目的とする。	幼稚園で3週間の実習体験をし、授業で学んだ事を深めることを目的とする。					

短期大学部 初等教育科 (小二種・幼二種・保育士資格を取得する場合)

科目/学期	1年前期	単位	1年後期	単位	2年前期	単位	2年後期	単位	合計単位	
教養科目	基礎演習	1	数理・データサイエンス入門	2	進路指導Ⅱ	1			18	
	進路指導Ⅰ(通年)	1	スポーツと健康	2						
	地域フィールドワーク演習(2年通年)	2								
	心理学	2								
	法学(日本国憲法)	2								
	情報リテラシー	2								
	体育実技Ⅰ	1								
外国語科目	英語コミュニケーションⅠ	1	英語コミュニケーションⅡ	1						
専門科目	国語	2	算数	2	体育	2	生活	2	51	
	図画工作	2	音楽	2	器楽Ⅲ	1	社会	2		
	教職概論	2	教育原理	2	保育内容総論	1	理科	2		
	特別支援教育論	2	発達心理学	2	教育方法論	2	家庭	2		
	器楽Ⅰ	1	器楽Ⅱ	1	道徳教育指導法	1	外国語(英語)	2		
	教育課程論	2	観察実習	1	総合的な学習の時間および特別活動指導法	2	教育相談	2		
	教育実習指導(2年通年)	1			国語科指導法	2	生徒指導論	2		
					算数科指導法	2	保育・教職実践演習(幼・小)	2		
					生活科指導法	2	教育実習	3		
					社会科指導法	2				
					理科指導法	2				
					家庭科指導法	2				
					音楽科指導法	2				
					図画工作科指導法	2				
				体育科指導法	2					
				外国語科指導法	2					
卒業要件合計									62	
幼2種免を取得する場合	専門科目	保育内容Ⅰ	2		保育内容総論	1	子どもの理解と支援の方法	2	13	
		保育内容Ⅱ	2							
		保育内容Ⅲ	2							
		保育内容Ⅳ	2							
		保育内容Ⅴ	2							
保育士資格を取得する場合	専門科目	社会福祉	2	子ども家庭福祉	2	社会的養護Ⅰ	2	保育原理	2	44
		乳児保育Ⅰ	2	子どもの保健	2	子ども家庭支援の心理学	2	子ども家庭支援論	2	
		保育実習指導Ⅰ(保育所)	1	幼児と健康	1	子どもの食と栄養Ⅰ	1	子どもの食と栄養Ⅱ	1	
		保育実習指導Ⅰ(施設)	1	幼児と人間関係	1	障害児保育Ⅰ	1	子どもの健康と安全	1	
		器楽Ⅰ	1	幼児と環境	1	子育て支援	1	障害児保育Ⅱ	1	
				幼児と言葉	1	保育実習Ⅰ(施設)	2	社会的養護Ⅱ	1	
				幼児と表現	1	器楽Ⅲ	1	保育実習指導Ⅲ	1	
				乳児保育Ⅱ	1	保育実習Ⅱ	2			
				保育実習Ⅰ(保育所)	2	保育実習Ⅲ	2			
				器楽Ⅱ	1	保育実習指導Ⅱ	1			
免許要件を含めた合計										
主要科目1	科目名	国語(書写を含む)		教育原理		保育内容総論		保育・教職実践演習(幼・小)		
	特徴	国語科の授業は楽しいものであることを、具体的な教材と結びつけながら学ぶ。		教育改革をはじめとする現在の教育課題についての考察を深める。		全体的な計画を示す教育課程とそれを具体化した指導計画について学ぶ。		将来保育士・幼稚園教諭・小学校教諭になるうえで自己課題を自覚し、不足する知識や技能を総合的に補う。		
	目的	国語科の目標や内容だけでなく、教材研究や指導方法等の基本を学ぶことを目的とする。		教育に関する基本的理念や理論・方法を体系的に理解することを目的とする。		保育内容を実践に即して総合的にとらえる視点をもてるようにすることを目的とする。		自己課題の自覚と知識技能の定着が保育士・教諭としての生活を遠隔にスタートできることを目的とする		
主要科目2	科目名	特別支援教育論		発達心理学		算数科指導法		教育実習		
	特徴	障がいのある子どもが学習や活動に実感・達成感を持ちながら学ぶための適切な支援を学ぶ。		乳児期、幼児期、児童期、青年期、成人期、老年期におけるさまざまな心理的事象を学ぶ。		算数科に各学年の指導内容に即して具体的な・実践的に学習する。		大学で学んだ一般教養、専門教養、教職教養などを基盤として、学校教育の実際を教育現場で経験する。		
	目的	障がいのある子どもの生活上の困難を理解し、個別の教育ニーズに対し組織として対応していくための知識や方法を考察することを目的とする。		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を理解することを目的とする。		子どもが主体的に学習を進められる指導計画や教材開発などを目的とする。		小学校で3週間の実習体験をし、授業で学んだ事を深めることを目的とする。		